



「オトックリイチゴ」



「夕暮れの城下町」 写真:公益社団法人彦根観光協会(彦根フォトコンテスト入賞作品)



「冬の雪の彦根城」



「城下を練る」 写真:公益社団法人彦根観光協会(彦根フォトコンテスト入賞作品)

第3期 **概要版**

彦根市 環境基本計画 および 地域行動計画



「twilight～神上沼～」 写真:公益社団法人彦根観光協会(彦根フォトコンテスト入賞作品)

計画について

環境基本計画と地域行動計画

「彦根市環境基本計画」とは、彦根市環境基本条例に基づき、本市の良好な環境を保全するための具体的な方針や指針などをとりまとめた計画です。

本計画では、この「彦根市環境基本計画」と本市の地球環境保全に関する指針をまとめた計画「**地域行動計画**」を一体化し、環境保全と地球環境保全の両方を効率的に進めます。

計画の期間

本計画の期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。また、5年を目途に必要な応じ計画の見直しを行います。



SDGsとの関連性

SDGsとは、平成27年9月に国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットで構成される国際社会共通の目標のことです。

本計画では、このSDGsの実現を目指す視点を踏まえて施策を推進します。



資料：国連広報センター「持続可能な開発目標(SDGs)」

目指す環境像

本計画では、本市が目指す環境像を以下のように定めます。

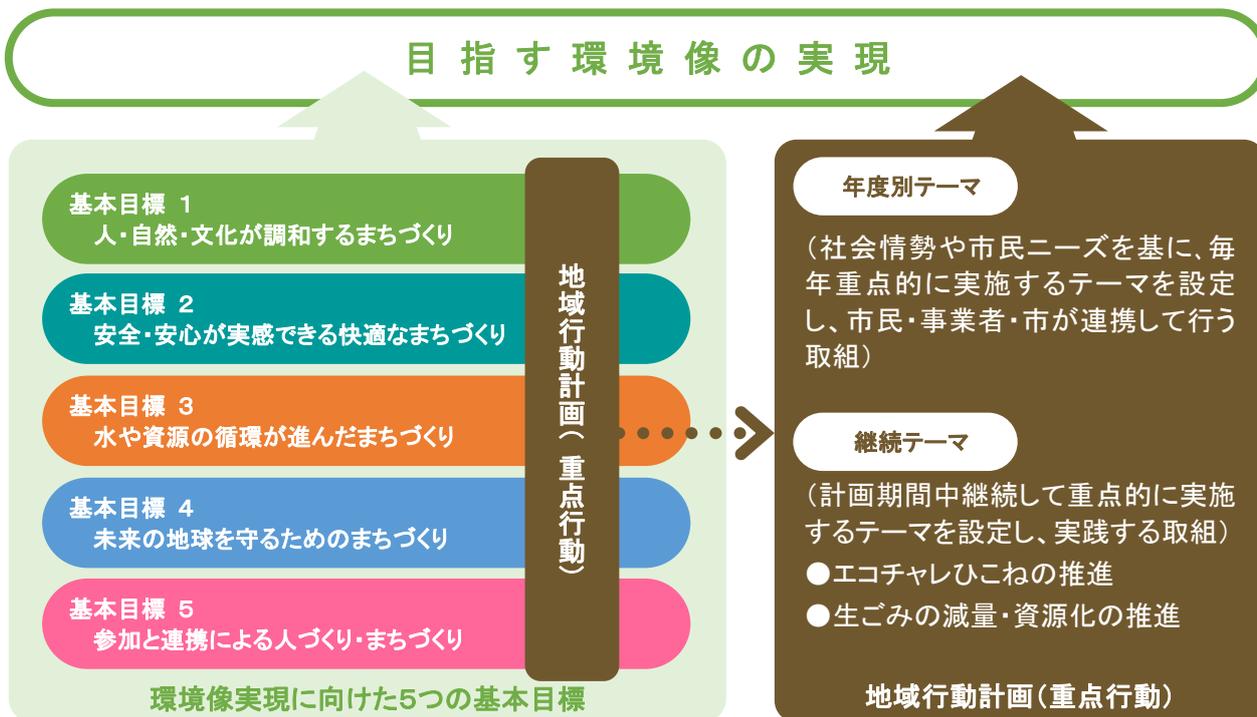
歴史と文化が暮らしにとけこみ

ゆたかな自然と共に歩む ふるさと彦根

～ 川、湖、みどりと歴史のまちを未来へ ひこね環境 SDGs ～

施策の体系

目指す環境像の実現



地域行動計画(重点行動)

本計画では、上記で示した5つの基本目標の中で、特に持続的発展が可能な社会の実現に貢献する方策や取組を「地域行動計画(重点行動)」としてとりまとめ、短期的・集中的に進めます。

エコチャレひこねの推進

「びわ湖の日」として美化活動が行われている7月を彦根市独自の環境月間「**エコチャレ月間**」と定め、市民や事業者、環境保全に資する取組を一つ以上実践していただくことを呼びかけます。

また、市民や事業者、大学など各主体が行っている環境保全活動の取組の紹介や表彰を通じて、自分たちが暮らす地域の環境の大切さについて今一度考えていただくとともに、環境に関する意識の醸成につなげます。



生ごみの減量・資源化の推進

これまで継続して行ってきた市民団体と連携した生ごみ処理(ボカシ肥料作り・配布)を継続して行うことで、生ごみの減量・資源化の普及に努めるとともに、環境保全に関する意識醸成や地域住民の交流の場としての活用を進めます。

また、生ごみの減量・資源化への効果が期待できる食品ロス削減の取組について、誰もが実践できる分かりやすい情報を発信することで、普及を図ります。



環境像実現に向けた取組



基本目標1

人・自然・文化が調和するまちづくり



人と自然、人と歴史文化が調和し、様々な恵みが将来にわたって守り育まれるまちづくりを目指します。

基本 水とみどりの保全と活用

- 琵琶湖の保全・活用
- 河川や内湖などの保全
- 里地里山の保全・活用
- まちなかの緑の保全



▶ 行政の取組例

- * 琵琶湖・河川などの水環境・水資源の保全と活用。
- * 環境こだわり農業や多面的機能支払交付金事業などの活用による農地の保全。
- * 市民や事業者などと連携した公園の管理運営。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 生きもの調査や自然観察会などのイベントに参加する。
- * 保有する農地の草刈りや山林の間伐など適切に管理する。
- * 開発の際は、周辺環境に配慮する。 など

基本 生物多様性の保全

- 貴重な生物の保全
- 有害鳥獣と外来生物の適正な管理



▶ 行政の取組例

- * 県や大学、環境関連団体などと連携した調査・情報収集。
- * 自然観察会やエコツアーの創出。
- * 計画的な有害鳥獣の捕獲。
- * 外来種に関する正しい知識の普及啓発。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 希少な動植物をむやみに採らない。
- * 外来種とその問題について、正しい知識を身につける。
- * ペットショップでは、飼い主へ外来種の適正な管理方法を周知するとともに、責任をもって飼うよう呼びかける。 など

基本 彦根らしさの保全と活用

- 歴史的なまちなみの保存・継承・活用



▶ 行政の取組例

- * 彦根市景観計画に基づく歴史的景観の保存・継承。
- * 彦根の歴史・文化財などに関する出前講座の開催。
- * 歴史的なまちなみや歴史的建造物、これらを取り巻く周辺環境の保全と活用。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 出前講座や地域の歴史文化などをめぐるウォーキング・ハイキングなどに参加する。
- * 住宅を改築・新築、事務所・店舗の建設や、屋外広告物などを設置する際は、周辺の景観に配慮する。 など

進捗を評価するための指標例

- 環境こだわり農業実施面積
- 外来種の駆除数(県との連携含む)
- 文化財の保存と活用数

文化財の保存と活用数

49 件
(令和2年度)



目標
52 件
(令和12年度)



基本目標2

安全・安心が実感できる快適なまちづくり



良好な大気や水などの環境が確保され、ごみのポイ捨てがない安全・安心で快適なまちづくりを目指します。

基本 施策

環境リスクの低減に向けた 取組の推進

- 良好な大気・水・土壌環境の保全
- 騒音、振動、悪臭の防止
- 化学物質などによる環境リスクの低減



▶ 行政の取組例

- * 県と連携した環境リスクのモニタリングと結果の公表。
- * 公共下水道の普及および接続や合併処理浄化槽の普及。
- * 野外焼却禁止の啓発。
- * 健康被害を及ぼすおそれのある化学物質などに関する情報収集・提供。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * ごみは野外焼却せず、適正に処理する。
- * 廃食油を流さない、食器の油汚れをふき取ってから洗うなど、生活排水による水の汚れを防止する。
- * 環境に関する法令を遵守するとともに、近隣へ配慮する。
- * 化学物質を適正に使用・管理する。など

基本 施策

美しいまちを守るための取組 の推進

- ごみのポイ捨て防止、空き家・空き地対策の推進



▶ 行政の取組例

- * ごみのポイ捨てやふん害の防止、ごみの持ち帰りなどの啓発を推進。
- * 「彦根市空き家バンク」などを活用した空き家の発生抑制や有効活用。
- * 不法投棄防止パトロールや看板・監視カメラの設置。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * ごみのポイ捨ては行わず、持ち帰りを徹底する。
- * 地域が主催する清掃活動に積極的に参加する。
- * 所有する空き家や空き地は適正に管理するとともに、活用に努める。 など

進捗を評価するための指標例

- ホタルの確認場所数
- 管理不全な空き家等および特定空家等の是正率

ホタルの確認場所数

39 箇所
(令和元年度)

目標

47 件
(令和12年度)



基本目標3

水や資源の循環が進んだまちづくり



森・川・里・湖のつながりや資源循環に関する意識や行動が定着し、循環が進んだまちづくりを目指します。

基本 施策

3Rの推進

- 食品ロスやプラスチックごみ削減の推進
- 3Rの普及促進



▶ 行政の取組例

- * 食品ロスやプラスチック削減につながる取組について情報を発信。
- * ごみに関する市民意識の啓発やリサイクル法などの周知。
- * ごみ処理施設のリニューアルに向けたごみ処理体制の見直し・整備。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 食材の使い切りや食べきり、3010運動など食品ロス削減に協力する。
- * マイボトルの持参などにより使い捨てプラスチック製品の使用を減らす。
- * 「三方よしフードエコ推奨店」へ登録・参加する。 など

基本 施策

環境にやさしい 消費の推進

- グリーン活動、地産地消の推進



▶ 行政の取組例

- * グリーン購入の普及啓発。
- * 飲食店や店舗に地元産物の利用・販売を促す。
- * 学校給食で積極的に地元産農産物を利用。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 環境負荷の少ない製品を選択・購入する。
- * 地元の食材や食品を積極的に利用(購入)する。
- * 飲食店や店舗では地元産物を積極的に利用(販売)する。 など

基本 施策

森・川・里・湖の水 のつながりの保全

- 漂着ごみ対策の推進



▶ 行政の取組例

- * 関係機関や大学、地域住民などと連携した調査・情報収集、推進体制の構築。
- * 漂着ごみに関するマニュアル策定を検討。
- * ごみの問題を通じて森・川・里・湖の水のつながりの大切さを周知・啓発。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 漂着ごみに関する調査や清掃活動に積極的に参加・協力する。
- * 森・川・里・湖の水のつながりの大切さやごみ問題について、正しい知識を身につける。 など

進捗を評価するための指標例

- 市民1人1日当たりのごみ等発生量
- リサイクル率
- 学校給食地産地消率

学校給食地産地消率(食材・重量)





基本目標4

未来の地球を守るためのまちづくり



環境に配慮した行動や事業活動が定着し、地球温暖化対策が進んだまちづくりを目指します。

基本 施策

緩和策の推進

- ECO行動・活動の推進
- 低炭素型のまちづくりの推進
- 計画的な地球温暖化対策の推進



▶ 行政の取組例

- *「クールチョイス」や「しがCO₂ネットゼロ」ムーブメント」の推進。
- *公共交通機関やレンタサイクル、自転車の活用推進。
- *「ZEH(ゼッチ)」「ZEB(ゼブ)」など環境に配慮した住宅や建物の普及。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- *「クールチョイス」や「しがCO₂ネットゼロ」ムーブメント」に参加・協力する。
- *移動や出勤時に公共交通やレンタサイクル、自転車を活用する。
- *省エネルギー型や高効率型の製品・設備を選択・購入する。 など

基本 施策

適応策の推進

- 気候変動を踏まえた適応策の推進



▶ 行政の取組例

- *ハザードマップの普及や防災講座を通じた市民や事業者の防災意識の醸成。
- *熱中症の増加を防ぐため、予防・対処法の普及啓発。
- *気候変動の現状や将来への影響について学ぶ機会の創出。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- *ハザードマップを活用し、避難場所の確認や備蓄品などの準備を行う。
- *緑のカーテンをつくる。
- *クールシェア(家庭のエアコンを消して公共施設や商業施設などに出かけること)に協力する。 など

進捗を評価するための指標例

- 市域の温室効果ガス排出量
- 公共交通機関利用者数

公共交通機関利用者数

10,659 千人
(令和元年度)

目標

10,700 千人
(令和12年度)



基本目標5

参加と連携による人づくり・まちづくり



今ある環境を良くするにはどうすべきか自ら考え行動する人材を育成し、人と人、人と地域、地域と地域の連携が進んだまちづくりを目指します。

基本 施策

人づくり・仕組みづくり

- 環境学習・環境保全活動の充実に向けた仕組みづくり

▶ 行政の取組例

- * SDGsの必要性や地域循環共生圏について学ぶ機会の創出。
- * 市民や事業者、団体、大学などの教育機関と連携した協働事業を検討。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 環境に関するイベントや学習、環境保全活動に積極的に参加・協力する。
- * SDGsについて学び、実現に向けた取組を進める。 など

基本 施策

情報の共有化の推進

- 環境情報の収集と発信



▶ 行政の取組例

- * 広報誌や市のアプリなど様々な媒体を用いた環境情報の発信。
- * 環境保全につながるイベントや出前講座などの開催。 など

▶ 市民・事業者の取組例

- * 環境の状況に関心を持ち、積極的に情報を集める。
- * CSR(社会貢献活動)や事業の環境情報を公表する。 など

進捗を評価するための指標例

- 環境活動における市民・事業者・地域との連携協力数
- 広報誌・HPIによる環境情報提供数

環境活動における市民・事業者・地域との連携協力数

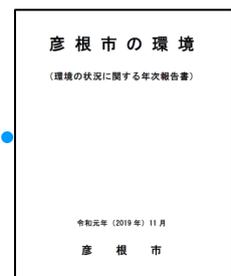
21 回
(令和元年度)



目標
24 回
(令和 12 年度)

計画の推進に向けて

本計画は、市民、事業者、市などが連携・協力して計画の効率的な推進に努めます。計画の進捗状況は、毎年「彦根市の環境」を作成し、市のホームページで公表します。



— 第3期 彦根市環境基本計画および地域行動計画 概要版 —

編集：発行／彦根市 市民環境部 生活環境課
発行年月／令和3年3月

〒522-8501 滋賀県彦根市元町4番2号
電話：0749-30-6116 FAX:0749-27-0395

計画の内容について、もっと詳しく知りたい方へ

彦根市ホームページ
<https://www.city.hikone.lg.jp/index.html>